

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	017 防災設備整備等関連事業					
予算科目	01-090102-12			担当部課	市長公室危機管理課	
市長公約	67	70		係名	危機管理係	
戦略プラン	II-3	1	1	災害に対する安定した備蓄の推進	新規・継続	継続
	II-3	1	2	公共施設の機能維持の推進	事業分類	自治事務（任意）
個別計画	地域防災計画、危機管理指針、地区防災計画				事業体制	一部委託
	根拠法令等	災害対策基本法				SDGs
				16平和と公正をすべての人に		

事業の概要

対象	市民
目的	災害時に迅速な情報伝達や地域の防災活動に寄与するとともに、被災した市民等に救援物資及び生活物資等を供給する。
概要 (取組内容)	防災関連設備（防災行政無線、緊急速報メール、災害通知メール、防災アプリ及びラジオ等の情報伝達手段や防災井戸等）の整備及び維持管理を行う。 交通手段の断絶や流通機構の停止等により、物資供給に大きな支障が生じるおそれがあるため、災害発生から概ね3日間程度の物資確保を行う。学校以外の指定避難所（公共施設）22か所に、カセットガス式の非常用発電機を避難所に配備する。

コストの推移

項目		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円) 0	0	168,690	214,124	214,124	
	決算額	(千円) 55,053	78,633	144,725	0	0	
	内訳	一般財源	(千円) 26,653	16,633	144,725	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円) 28,400	62,000	0	0	0
		その他	(千円) 0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円) 4,360	4,317	13,723	13,723	13,723	
	内訳	正職員従事割合	(人) 0.60	0.60	2.00	2.00	2.00
		正職員時間外勤務	(時間) 50.00	100.00	50.00	50.00	50.00
		会計年度任用職員有無	(-) 有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	広報紙、出前講座、ハザードマップ、市民べんり帳、ホームページ、SNSでの情報発信等
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	デジタル型防災行政無線の設置割合 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	80.0	90.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	実績	80.0	90.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	土砂災害警戒区域、浸水想定区域、急傾斜地等の災害リスクが高いエリアへの計画に対しての防災行政無線設置割合（H29年度土砂災害・浸水想定区域の拡大に伴い、目標値修正）						

2	指標名	備蓄品確保状況 (%)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	実績	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(Ⅱ-3-①市の備蓄の推進や公共施設の機能維持) 備蓄品(水・食料)の確保率 ※20,000人分(三食/人×3日分)を100とした場合の充足率					
3	指標名	指定避難所(公共施設)の非常用電源の確保状況 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	実績	77.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(Ⅱ-3-①市の備蓄の推進や公共施設の機能維持) カセットガス式非常用発電機の備蓄数を指定避難所(公共施設)数で除した値					
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	令和元年台風15号、19号の停電被害を踏まえて学校以外の指定避難所(公共施設)22か所に、カセットガス式の非常用発電機を避難所に配備する。	
成果	学校以外の指定避難所(公共施設)22か所に、カセットガス式の非常用発電機を避難所に配備する。2万人の3食3日分の食料、飲料水を備蓄維持した。新型コロナウイルス感染症対策として、避難所などで必要となるアルコール消毒液やマスク、パーテーション、使い捨て手袋、ガウンなどを備蓄し、アルコール消毒液が保管できる危険物保管庫を整備した。	
課題	業務	防災井戸を整備している地域が限られ、災害時における水道の断水等に備えるため、整備を検討する必要がある。
	組織、予算等	新たに防災井戸を整備する場合、高額な費用が見込まれるため、既存で井戸水を利用している学校や公園等の公共設備の使用方法を検討し、関係課と調整する必要がある。
改善目標	市内の防災井戸関連の整備方針を決定し、必要な予算も含め関係課と必要な調整を行う。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	019 自主防災組織・地域防災活動支援事業					
予算科目	01-090102-12			担当部課	市長公室危機管理課	
市長公約				係名	危機管理係	
戦略プラン	Ⅱ-3	2	2	つくば市自主防災活動支援補助金の交付	新規・継続	継続
	Ⅱ-3	2	1	防災に対する意識の啓発	事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	補助金（間接）
個別計画	地域防災計画、危機管理指針、地区防災計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	災害対策基本法				SDGs	13気候変動に具体的な対策を
						16平和と公正をすべての人に

事業の概要

対象	市民
目的	大規模災害の発生に備え、共助の観点から自主防災組織の結成や活動支援を行い防災活動の強化を図る。
概要 (取組内容)	組織発足の際の支援や資機材購入の一部補助等を行う。 災害への備え（備蓄や家具の転倒防止、災害情報の収集など）の重要性を出前講座や防災イベント等で伝える。 出前講座や学校等での啓発、地域等からの相談内容に応じた研修等の対応

コストの推移

項目		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円) 0	0	2,310	2,563	2,563	
	決算額	(千円) 5,128	1,624	2,121	0	0	
	内訳	一般財源	(千円) 5,078	1,624	2,121	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円) 50	0	0	0	0
		その他	(千円) 0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円) 3,654	3,392	6,923	6,923	6,923	
	内訳	正職員従事割合	(人) 0.50	0.50	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間) 50.00	0.00	50.00	50.00	50.00
		会計年度任用職員有無	(-) 有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	年1回全区長への通知、広報紙、出前講座、ホームページでの情報発信
企画・立案、計画	防災会議
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

指標名	自主防災組織のカバー率 (%)					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1 目標値	63.0	64.0	65.0	66.0	67.0	68.0
実績	65.0	67.3	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(Ⅱ-3-②) 自宅の安全・備蓄対策や地域での支えあいの推進) 自主防災組織を有する行政区の世帯数をつくば市全体の世帯数で除した値					

2	指標名	出前講座回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
	実績	28.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	自主防災組織の情報や自主防災活動支援補助について全区長へ周知し、自主防災組織の結成や防災活動の強化を促した。また、未結成の自治会等への自主防災組織に関する出前講座は、新型コロナウイルス感染拡大防止によりほとんど開催できなかったため、来年度、実施方法について検討することとした。	
成果	運営支援等補助金 1 団体 資機材等補助金（資機材） 6 団体 資機材等補助金（災害用井戸整備） 1 団体 資機材等補助金（土のう） 2 団体	
課題	業務	防災士資格取得支援補助金も対象であったが、県の事業であるいばらき防災大学が新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止になったため、資格支援補助申請がなかった。出前講座も感染拡大防止のためほとんど実施できなかった。
	組織、予算等	特になし
改善目標	新型コロナウイルス感染拡大防止を踏まえ、オンラインでの出前講座等を検討し実施する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	021 地域防災計画事業					
予算科目	01-090102-12			担当部課	市長公室危機管理課	
市長公約				係名	危機管理係	
戦略プラン	II-3	2	3	地区防災計画策定の推進	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（義務）
					事業体制	職員のみ
個別計画	地域防災計画、危機管理指針、地区防災計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	災害対策基本法				SDGs	13気候変動に具体的な対策を
						16平和と公正をすべての人に

事業の概要

対象	市民
目的	平常時から、迅速かつ円滑な災害体制を確立させる。 災害リスクの高い地域住民による地区防災計画策定の支援を行う。
概要 (取組内容)	国・県の防災基本計画及び地域防災計画の改定を受け、つくば市地域防災計画の改定を行う。（東日本大震災、竜巻災害の経験等を反映させ、つくば市の防災体制を強化する。）

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	771	771	771	
	決算額	(千円)	175	431	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	175	431	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	4,484	4,317	6,923	6,243	6,243	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.60	0.60	1.00	0.90	0.90
		正職員時間外勤務	(時間)	100.00	100.00	50.00	50.00	50.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページでの情報発信
企画・立案、計画	防災会議
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新型コロナウイルス感染症の影響により方針を変更し「新型コロナウイルスに対応した避難所運営マニュアル」の策定を行った。	
成果	「新型コロナウイルスに対応した避難所運営マニュアル」を策定するとともに、新型コロナにおける避難所運営に備えるため、担当部署とともに避難所運営訓練を実施した。	
課題	業務	洪水浸水想定区域の住民と地区防災計画策定のワークショップ実施を検討していたが、新型コロナウイルス感染症のため実施できなかった。
	組織、予算等	特になし
改善目標	新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえながら、地域と協議の上、地区防災計画の策定支援を行う。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	2	計画から遅れている。(未達成)
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—